

2018年度JGA イヤーエンド・パーティー終了報告

～更なる飛躍を目指して！～

2018年JGA イヤーエンド・パーティー実行委員会

12月4日（火）12:30-15:00 台東区民会館内の上野精養軒浅草店で表記2018年度JGA イヤーエンド・パーティーが開催され、観光庁、JNTO、エイジェント、旅行関連会社等各位のお客様56名及び全国からの会員及び海外（韓国）からの非会員の方も含めた全国通訳案内士100名が参加されました。

今年のテーマは「更なる飛躍を目指して！」です。2018年度は訪日外国人旅行者が3000万人を超える見込みであり、今後2019年にはラグビーワールドカップ2019、2020年は東京オリンピック・パラリンピックがあり、2020年度の訪日外国人4000万人の政府目標も達成が近づいてきており、全国通訳案内士が更なる飛躍を目指す大きなチャンス到来です。

今年のイヤーエンド・パーティーでは、最初にJGA 萩村昌代会長の挨拶に続き、来賓を代表し、観光庁観光産業課人材政策室課長補佐の田口壮一様よりご挨拶を頂きました。田口様からは「観光庁は2020年に4000万人、消費額8兆円を目指している。今年は通訳案内士法の改正があったが、プロフェッショナルの全国通訳案内士は今後も優先的に使われるだろう。又、全国通訳案内士の紹介プロモーションを通して、就業機会の増大を図ると共に、全国通訳案内士には、より質を高め、ホスピタリティーとガイドスキルの向上に励んで頂きたい」とのご挨拶でした。続いて、観光庁、JNTO、JGA 賛助会員各位の



ご紹介及び、エイジェント様、旅行関連会社様が紹介されました。そして、日本政府観光局 独立行政法人国際観光振興機構理事山崎道德様から乾杯のご発声を頂き、その後、会食と懇談となりました。参加者の皆様は会員同士の友好を深めると共に、ご

参加のエイジェント、ホテル、観光関係者他の皆様と積極的にご挨拶され、楽しく、有意義な会となりました。

今回のパーティーが全国通訳案内士の皆様の今後更なる飛躍を目指す機会となったものと確信致します。

